

第2次佐野市行政改革大綱実施計画の財政効果結果

【推進期間】平成22年度～平成25年度

歳入確保

(単位：千円)

区分	実施計画改革改善内容	目標額	効果額	目標との差額
市税収納対策	市税の収納対策による歳入確保（滞納繰越分）	80,000	68,417	△ 11,583
公有財産の売払い	公共的利用計画のない普通財産の処分	480,000	856,651	376,651
使用料手数料	下水道使用料の見直し、水道料金の見直し	20,000	756,740	736,740
	計	580,000	1,681,808	1,101,808

歳出削減

(単位：千円)

区分	実施計画改革改善内容	目標額	効果額	目標との差額
人件費	職員減	522,000	701,202	/
	時間外勤務手当の減		3,351	
	小計	522,000	704,553	
物件費	指定管理者制度の活用	840,000	259,268	/
	公共工事のコスト縮減		449,063	
	占有者との共同工事		204,410	
	職員厚生会実施事業の見直し		4,403	
	施策別枠配分予算編成方式に基づく削減		482,582	
	小計		840,000	
補助費等	補助金等の見直し	320,000	1,241,950	921,950
	計	1,682,000	3,346,229	1,664,229

4年間の合計

(単位：千円)

目標額	効果額	目標との差額	達成率
2,262,000	5,028,037	2,766,037	222.2%